

Volume 803

男たちよ

# 目覚めなさい

どこまでも繊細な  
人間の善悪

Theme

イラスト/ユリコフ・カワヒロ

み

なさまごきげんよう。社交の達人のフリをしてふるまい指南をしているわたくしにも、痛恨の失敗の経験はいくつもあります。

あるパーティーで、上着丈が長いスーツを着ている男性

- 1 今回開催された「DINING OUT WAJIMA with LEXUS」のテーマは「漆文化の地に根付く、真の豊かさを探る」。平大納言時忠から24代に渡り一族の暮らしの場であった「時国家住宅」でレセプション後、写真の幻のレストラン会場へ。
  - 2 移動を旅の楽しみに変えるレクサス。
  - 3 スキーンズ氏による極上産の昆布にキャビアを包んだ「スキーンズ プライベートリザーブキャビア」。
- 次回開催情報はコチラでチェック! [lexus.jp/brand/dining\\_out](http://lexus.jp/brand/dining_out)



がいらつしゃいました。シャパンパンを2、3杯いたたいて気分が緩んでいたこともあり、雑談のノリで言ってしまったのです。「上着の丈をあと15cmほど短くすると、とてもバランス良く見えると思いますよ」と。その方は無言で、しかし、翌朝、SNSに次のような書き込みをなさいました。「人の事情も知らないでファッショコンチエックをするものじゃない。世間というバランスはどうか知らないけど、僕のスーツは友人のテラーがスペシャルな物語を込めて作ってくれた特別な一着なんだ。上着丈が長いことに意味があるのだ」と。

全身から冷汗が出る思い

MONTHLY CONTENTS  
2017 JANUARY

## LEON Journal

Culture & Entertainment Column



で、すぐに平謝りしたことは申すまでもありません。ご寛恕いただけたかどうかはいまだに不明ですが、たとえ表面上、こうすればもっと良くなるように見えても、人にはそれぞれ背負う事情があり、頼まれてもいないのに善意のつもりで助言など決してするものではない、ということの後、心に堅く誓っている次第です。

自分はそのように誓っても、間違いの指摘が飛んでくることは、どうにも避けられないようです。わたたくしがSNSで気楽に書き流ねた文に対し、このうえなく丁寧な表現で、間違いを指摘され続けることがあります。ごもつともですので、最初の

頃は丁寧にお礼を述べ訂正をしていたのですが、あまりにもその善意の親切が続くと、次第に自分を責めるようになり、ついには恐怖を覚えるようになりました。相手のためを思つての善意であり、親切から行われた助言であることは重々承知しているのです。強調しておきますが、善意からの親切は、むしろ、正しいことなのです。しかし、人間というものは、善意の行為をあまりにも多く受け取ると、その善積を負荷と感じ、ついには拒絶反応を起こしてしまふ不条理なかつ繊細な存在であることも、心しておかねばなりません。

ビジネス界隈では、ギブする(与える)人になれという教えが全盛です。それにはわたくし全面的に賛成です。しかし与える量とタイミングには細心の注意を払わないと、ともすると逆効果になるといふ繊細な人間の心理に、「目覚めなさい」

### Profile

グローバル化が進む社  
事情にも通じる。密かな趣味は  
人間観察とコスプレ。好きな  
飲み物はモンラッシュエ。  
日本ではほとんど知られていない  
ある小国の女王とのウワサも?



カトリーヌ10世  
Catherine X